別紙様式２号

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

整備事業
Ⅰ　産地競争力の強化を目的とする取組用

（大阪府　平成25年度）

市町村名	事業実施主体名	メニュー①（対象作物・畜種等名）①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況① 計画時（平成20年）	1年後（平成22年）	2年後（平成23年）	3年後（平成24年）	目標値（平成24年）	達成率	成果目標の具体的な実績①	メニュー②（対象作物・畜種等名）②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況② 計画時（平成20年）	1年後（平成22年）	2年後（平成23年）	3年後（平成24年）	目標値（平成24年）	達成率	成果目標の具体的な実績②	事業内容（工種、施設区分、構造、規格、能力等）	事業費（円）	負担区分（円） 交付金	都道府県費	市町村費	その他	完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
岸和田市	いずみの農業協同組合	地産地消	JAいずみのによる対象農畜産物の全出荷額に占める府内に向けた出荷額の割合の増加	34	－	62	66	73	82.1%	（H24実績）販売額1,148,281千円のうち府内向け出荷額757,865千円	地産地消	直売所における事業対象の農畜産物等の販売額の増加	38,384千円	－	996% 382,305千円	1188% 456,381千円	1381% 530,145千円	85.0%	（H24実績）販売額456,381千円 （目標）販売額530,145千円	○農産物処理加工施設 ・直売施設1349.25㎡ ・交流施設230.08㎡ ・加工施設200.00㎡ ○地域食材供給施設359.00㎡ 計2,138.33㎡	463,528,275	220,727,000	0	0	242,801,275	平成23年3月15日	直売所開設以降、直売所出荷を目的とする農業者が増えており、地産地消は順調に増加している。しかし、荷姿の工夫や品質管理が十分にできていない出荷農業者も多く、農産物の品質向上に取り組むことが急務である。 また、府外に流通させている農産物を地元をはじめ府内へ流通させることができていないことが未達成要因である。 具体策として、直売所販売額については、品質向上、面積拡大、単価向上、品目増加および集客力強化によって年８％の上昇を目標とする。さらに、府内量販店との直接取引により府内向け出荷額を増やす。	直売所自体の目標販売額は達成しているものの、地元産農産物等の販売額は低い。府外流通の農産物を至急府内に仕向け、直売所の地元産割合を高めていく努力が必要。また、直売所へ出荷している生産者に、安全安心な農産物を生産するため栽培や農産加工品の製造技術を高度化し、付加価値を高められるよう関係機関と連携して指導すること。	
岸和田市	いずみの農業協同組合	野菜（なす）	水なすの品質の上位規格品（大きさ、外観、品質、内部品質）の割合を6ポイント以上増加	82.13	77.30	74.40	76.77	88.13	-89.3%	（H24実績）上位規格品76.77%下位規格品23.23%利用実績516.994t （目標）上位規格品88.13%下位規格品11.87%利用実績812.610t	野菜（なす）	地区内なす作付面積の内、「泉州水なす」の地域団体商標を使用し、ＪＡ出荷に係る水なす作付を5ポイント以上増加	40.67	40.67	40.00	36.67	46.67	-66.7%	（H24実績） ・地区内なす作付面積15ha ・地域団体商標水なす栽培面積5.5ha ・受益戸数35戸、認定農業者17人	水なす選果機一式 １条（処理能力　16,200個/h）	60,690,000	22,788,000	0	0	37,902,000	平成23年3月8日	成果目標Ⅰについては、選果時間の短縮により滞留で生じる品質の低下を防いで品質を向上させる予定であった。しかし、ここ数年の天候不順により、初期生育不良や特に夏季の高温で、ぼけ果や害虫の発生が多くなったことから全体的に品質低下をきたした。 また、成果目標Ⅱについては、品種や肥培管理等を統一し、共選共販品として、厳格な品質を維持しているＪＡいずみの出荷部会へ、個選を中心としている和泉地区などから新規に加入者が増えなかったことや、生産者の高齢化による作付品目の変更等による栽培出荷面積が縮小したことが減少の大きな要因である。	天候不順により、水なすの初期生育の不良、夏季の高温で品質低下をきたしながらも厳格な出荷規定により、「泉州水なす」のブランドを失墜させないよう、品質保持に努力していることについては評価できる。 しかし、当初の計画より栽培面積や生産者数も減少していることについては、ブランドを支える生産基盤の立て直しを図るべきで、関係機関と十分連携し、生産体制や組織の強化を図ること。	

都道府県平均達成率	2.8%	総合所見	府民へ提供する安全安心で新鮮な農産物の質と量を向上させるため、生産者への栽培指導を関係機関と連携して推進すること。また、地域団体登録商標である水なすの生産振興とブランド力強化のため、十分な出荷量が確保可能な生産および組織体制を早急に構築するよう強く指導する。

（注）１　別紙様式１号の２のⅠに準じて作成すること。
２　要綱第３の４の（２）のアのただし書きの場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
３　別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
４「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
５「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
６「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。